



# 鶴からの手紙

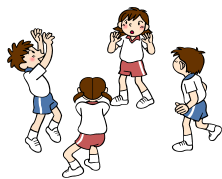
真鶴中学校だより 第二一五号

2020.7.7  
責任者  
市川 麻美

## ある日の出来事

『新しい学校生活様式』による日常となつてから一ヶ月が経ちました。授業も部活動も再開し、慣れてはきたでしょうが、疲れもたまつてくるのではないでしょうか。そんな中、生徒の皆さんは、毎朝『健康観察カード』を持って登校し、手指消毒、チェックを受けて教室に向かう』というルーティーンをスムーズに行っています。マスクもしっかりと着用しながらも、熱中症対策として、登校時等フィジカルディスプレイがとれる場合は適宜外す、ということも各自の判断で適切に行ってください。中学生なので、このような時にこそ、『自ら考えて正しく判断し行動する力』を身につけてほしいと思います。

謝りたいと言っています。とのこと。私は、「車に何も問題がないのだから大丈夫、正直に報告してくれただけで十分です、ありがとう。生徒にもそのように伝えてください。」と返しました。しかし、その日の帰りの学活終了後すぐに、校長室のドアがノックされ、「校長先生、車にボールが当たってしまいました。すみませんでした。」と一人の生徒が来てくれました。私はびっくりして、その生徒に「わざわざ言いに来てくれてありがとう、大丈夫ですよ。」と伝えました。結果としてボールが当たって何も起こらなかったのですから、放っておいても問題はないことだったと思います。多くの人が(私も含め)そこまでしないのではないのでしょうか？私は、感謝の気持ちとともに、今後はこのことを忘れずに生活しようと思います。



とても心が『ほっこり』としたので、お伝えしようと思いました。七月になって、梅雨の中休みは特に暑さが厳しくなりますし、湿度が高く、熱中症のリスクとともに心がとげとげしくなってしまう可能性も高くなります。そんな時は深呼吸をして落ち着いて、あえて『笑顔』を作ってみましょう。『笑顔』は、人関係の一番の潤滑油です。どうぞ意識してください。

## 休校期間を糧に

【休校期間中は…】

一年

今と気持ちはあまり変わらなくて、やっぱり「皆に会いたいし、いつもどおりの暮らしに早く戻ってほしい。」家ではテレビを見るかゲームをするか勉強をするかしかかないけど、「あと、もうちょっと家から出ることをガマシして、皆で笑って一緒に学校に行きたい」と思っていました。もっと家で宿題とか勉強をしようとも思いました(ゲームの時間が長いから)。

一年

ぼくは、休校期間中はトレーニングに励みました。毎日10km走ったり、キック練習をしたりとトレーニング



グに力を入れることはできませんでした。が、やっぱりグダグダとしたり、ゲームをする時間が長かったのを後悔しています。部屋にいるときも換気したり、ソーシャルディスタンス(フィジカルディスタンス)をとることを心掛けられたのはよかったことです。でもやっぱりこうすればよかったなあと思うことがいっぱいあるので、これからはそういうことがないように頑張りたいです。

【これからについて】

一年

将来に向けて、いろいろ勉強する。どんなときでも慌てずに冷静に考える。分らないところや分からないときは一人で悩まずみんなに聞いて考える。中学校生活では先生方の話をよく聞いて勉強が分かるようにする。また、きちんと練習して覚える。

一年

中学校の生活が始まったけど、あつという間に三年間がたちやうんだらうなあと思っています。あつとい



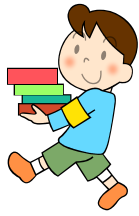
う間に過ぎて行ってしまいうからこそ、一年生のときも二年生のときも三年生のときもたくさん思い出をつくらせてくれたらいいと思います。きつととても楽しく素敵な三年間が待っているんだろなあとワクワクしています。中学校での三年間がすごいです。楽しかったって言えるようにしたいです。

二年

二年生になって学習面や行動面など求められるものが変わってきました。先輩と呼ばれたりもします。だけど学習や行動をナマハン力な気持ちでやってみよう、「たるんだ二年生」と呼ばれてしまいます。三年生をサポートするとも一年生の手本となるような二年生になりたいです。

二年

私は後輩が入学してきたことで二年生になった実感が少しわいてきました。二年生になってなかなか始まらなかった学校が再開して嬉しです。また、班長になったり委員会に入ったたりなど初めてのことが結構あります。人をまとめたり



仕切ったりしたことがこれまであまりなくて、少し不安だけど頑張りたいです。これから先輩と接する場面が増えてくると思うので、お手本になれるように頑張りたいです。

### 部活動・生徒会活動

六月二十六日(金)の六校時に部活動説明会を実施しました。例年は全校生徒が体育館に集まって実施しているのですが、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小し、一年生と各部の代表者(二、三年生)のみが体育館に集まって実施しました。

各部の代表者として立派に説明する二、三年生と、その説明を落ち着いてしっかりと聞き、どの部にしようか考えている一年生。例年と違う形での実施でしたが、充実した説明会となりました。

また、生徒会長からは、部活動とともに生徒会活動について、次のように説明がありました。

三年

みなさん、こんにちは。今回の部活動説明会は、各部活動について詳しく知ることができ大きな機会です。また、部活動は

### 開輪

生徒会年間テーマ「開輪」の輪の一つです。部活動をとおして他学年との仲が深まったり、協力して努力するなど、さまざまな輪が広がると思っています。二、三年生は一年生の入部を楽しみにしています。ぜひ、興味のある部活動に入部して、積極的に活動してください。

次に生徒会についてお話しします。休校期間があり、一年生は生徒会について分からないことが多いと思うので、この場を借りて説明します。生徒会はみなさんの学校生活をよりよくするためにあります。そして、ここにいる人全員が生徒会のメンバーです。生徒会本部だけでなく、この学校にいる人みんなが生徒会の一員なのです。ですから、みなさんには学校をよりよくするための意見を出してほしいと思います。そして生徒会本部は、みなさんから出た意見を実際に学校生活に反映させるなど学校全体をまとめる役割をしています。具体的には生徒総会の運営、心に種を蒔く日の活動などです。

ぜひ、生徒会の一員として自分に何ができるか考えてみてください。一緒によりよい学校を作りましょう。

### レンタル傘

関東地方の梅雨入りは六月十一日頃でしたが、今年の梅雨は例年以上に雨の日が多い印象です。梅雨に限らず登校前に天気予報を確認して雨の予報が出ているときは各自で折り畳み傘など雨具の準備をお願いしているところです。しかし、ときには天気予報が外れて突然の雨なんてことも。そんなときのために、真鶴中学校ではレンタル傘を準備しています(全校生徒分はありませんが)。先日貸し出した際も、みんなきちんと翌日以降に返してくれていますが、急いで返そうと濡れたまま持ってくる人もいます。レンタル傘を借りた場合は、ぜひ各ご家庭で傘を干してから返却をお願いします。また、ご家庭で余っている傘がありましたら、レンタル傘用として寄付していただくと助かります。よろしくお願いします。

### 残念なこと

真鶴中学校では昭和三十七年から真鶴駅前清掃を続けています。校门に続く跨線橋も含めて実施していますが、このところ雑誌が破かれて捨てられていたり、飲み物の空き容器がいくつも置かれていたり…。先生方で片付けているのですが…。なんとかしたいものです。

